

地域・市民との協働および学校図書館との連携

～つながりを大切にした取組みを通して～



豊中市立図書館（大阪府豊中市） <http://www.lib.toyonaka.osaka.jp/>

基本データ（数値はH25年現在）

住所	豊中市中桜塚3-1-1
電話番号	06-6858-2525
人口（図書館が所在する市町村）	391,603人
職員数（うち有資格者数）	105人（96人）
蔵書数	1,129,493万冊
登録者数	156,451人
年間貸出冊数（H24）	3,417,277冊

目的・趣旨

- ・地域コミュニティの活性化
- ・地域住民の自主的な学びの支援
- ・学校図書館との連携による、子どもの読書環境の整備

取組概要

- 北摂アーカイブス
市域にとらわれず生活圏に即した広域の地域情報を写真や解説を加えてウェブ上で公開
- しょうないREK
リサイクル本の活用による地域の環境・共生・活性化の課題に取り組む事業
- 暮らしの課題解決支援
地域住民の暮らしの課題解決のため、資料充実と情報ガイドの発行や講座の開催
- とよなかブックプラネット事業
学校図書館と公共図書館の蔵書を一体的かつ効果的に活用する環境を整備することにより、児童生徒の読書活動を促進し、自ら学ぶ力を育成する



特徴

- 北摂アーカイブス→ http://wiki.service-lab.jp/lib_toyonaka/
「地域の記憶を地域の記録に」を合言葉に、地域に散在する記録を収集、図書館が市民ボランティアとともにデジタル化。「地域に根ざす公共図書館ならではの事業だ」（2013/10/2 日本経済新聞）
- しょうないREKとはR=Recycle（リサイクル）、E=Event（イベント）、K=瓦版（かわらばん）を合わせた造語。豊中市市民公益活動推進条例に基づき、図書館で利用されなくなった本を販売。売上金は公益活動を通じて地域に還元。
- 「暮らしの課題解決」支援
医療・健康情報、多文化共生、ビジネス・就業、子育て・DVをテーマに、情報ガイド「検索ナビ」の発行や「医療健康情報レクチャー」等、関連講座も定着してきている。
- とよなかブックプラネット事業
学校図書館と公共図書館との連携により、人・物流・情報のネットワークの構築を進め、学校図書館の「読書センター」、「学習・情報センター」、「教員支援センター」の3つの機能の向上をめざしている。



取組の成果と今後について

- ・北摂アーカイブス： 二次利用の問合せ増。地域の魅力を発見、継承していく。
- ・しょうないREK： 24年度に報告書を発行、事業を振り返った。今後も環境・共生・活性化を軸に継続。
- ・暮らしの課題解決支援： 新講座「図書館でビジネス！」など、地域の課題に寄り添う取組みを推進中。
- ・とよなかブックプラネット事業： 「とよなか読書活動支援システム」導入により学校・公共図書館の蔵書計170万冊の効果的な活用と情報共有が可能に。